

第34回院内コンサートを開催しました！

令和元年6月29日（土）に院内コンサートを開催し、約160人の皆様にお楽しみいただきました。院内コンサートは、療養中の皆様にひとときの安らぎを感じていただくことを目的に、平成5年度から年2回実施しています。今回は、京都市立芸術大学音楽学部の在学学生5名をお招きし、アンコールを含め、全7曲を演奏していただきました。コンサートホールへと模様替えした本館1階の外来ホールで、山の音楽家じゅんぱん協奏曲や千と千尋の神隠しなど多様な曲目の演奏があり、優しい音色が響き渡りました。

また、ヘルプマークの普及活動をされている小倉 ひろみ様によるヘルプマークの説明及び「大きな栗の木の下で」を合唱し、温かい雰囲気になりました。



（参考）

ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで援助を得やすくなるよう作成されたマークです。

